

第66回宇宙科学技術連合講演会 1日目セッション構成 (2022/08/18暫定版)

11月1日(火)		S	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N								
9:30	会場				小型衛星(1)		OS12-1 フォーメーションフ ライト技術と最先 端宇宙ミッション	OS17-1 技術試験衛星9号 機で目指す電波/光 による次世代ハイ スループット衛星通 信システム		OS31-1 宇宙輸送を支え る要素技術の研 究開発		OS11-1 宇宙エレベ ーター・宇宙デ ザーの最新研究 開発	イオンエンジン											
9:50							1E01	1F01		1H01		1J01												
10:10							1E02	1F02	OS14-1 高精度宇宙構造・材 料システムとその基 礎技術(その3)	1G01		1J02	1K01											
10:30							1E03	1F03		1G02		1J03	1K02											
10:50	休憩						1E04	1F04		1G03		1J04	1K03											
11:10		OS19-1 テラヘルツを用いた 月面の広域な水工 ネルギー資源探査 - TSUKIMI -	1A01		OS5-1 宇宙探査イノ ベーションハブ	1D01																		
11:30			1A02	OS20-1 大気突入・降下・ 着陸、および、回 収(EDL&R)技 術の研究	1B01	1D02																		
11:50			1A03		小型衛星(2)	1D03	OS12-2 フォーメーションフ ライト技術と最先 端宇宙ミッション	OS17-2 技術試験衛星9号 機で目指す電波/光 による次世代ハイ スループット衛星通 信システム	OS14-2 高精度宇宙構 造・材料システム とその基礎技術 (その3)	1G04	OS31-2 宇宙輸送を支え る要素技術の研 究開発	1H05	1I01	OS11-2 宇宙エレベ ーター・宇宙デ ザーの最新研究 開発	1J05	1K04	OS7-1 宇宙システムに おける制御理論 とその応用	1L01						
12:10			1A04			1D04	1E05	1F05	1G05	1H06	再使用輸送シ テム(1)	1I02	1J06	1K05	1L02	1M01	1N01							
12:30	昼休み		1A05			1D05	1E06	1F06	1G06	1H07		1I03	1J07	1K06	1L03	1M02	1N02							
13:10			1A09			1D06	1E07	1F07	1G07	1H08		1I04	1J08	1K07	1L04	1M03	1N03							
13:30			1A06	OS20-2 大気突入・降下・ 着陸、および、回 収(EDL&R)技 術の研究	1B05	OS5-2 宇宙探査イノ ベーションハブ	OS12-3 フォーメーションフ ライト技術と最先 端宇宙ミッション	OS17-3 技術試験衛星9号機で目指す電 波/光による次世代ハイスループ ット衛星通信システム	OS14-3 高精度宇宙構 造・材料システム とその基礎技術 (その3)	1G08	OS31-3 宇宙輸送を支え る要素技術の研 究開発	1H09	1I05	OS11-3 宇宙エレベ ーター・宇宙デ ザーの最新研究 開発	1J09	1K08	OS7-2 宇宙システムに おける制御理論 とその応用	1L05	宇宙環境計測 (1)	1M04				
13:50			1A07		小型衛星(3)	1D07	1E09	1F09	1G09	1H10	OS36-1 衛星測位システ ムとその利用	1I06	1J10	1K09	1L06	1M05	1N04							
14:10			1A08			1D08	1E10	1F10	1G10	1H11		1I07	1J11	1K10	1L07	1M06	1N05							
14:30			1A09			1D09	1E11		1G11	1H12		1I08	1J12	1K11	1L08	1M07	1N06							
14:50	休憩					1D10	1E12		1G11															
15:10																								
15:30	特別講演SS01 (S会場)																							
16:10	休憩																							
16:30		OS19-3 テラヘルツを用いた 月面の広域な水 工ネルギー資源探 査 - TSUKIMI -	1A10	OS20-3 大気突入・降下・ 着陸、および、回 収(EDL&R)技 術の研究	1B09	OS5-3 宇宙探査イノ ベーションハブ	OS12-4 フォーメーションフ ライト技術と最先 端宇宙ミッション	OS9 技術試験衛星9号 機(ETS-9)の開 発	OS14-4 高精度宇宙構 造・材料システム とその基礎技術 (その3)	1G12	再使用輸送シ テム(2)	OS36-2 衛星測位システ ムとその利用	1I09	OS11-4 宇宙エレベ ーター・宇宙デ ザーの最新研究 開発	1J13	1K12	OS7-3 宇宙システムに おける制御理論 とその応用	1L09	宇宙環境計測 (2)	1M08				
16:50			1A11		小型衛星(4)	1D11	1E13	1F11	1G13	1H13		1I10	1J14	1K13	1L10	1M09	1N07							
17:10			1A12			1D12	1E14	1F12	1G14	1H14		1I11	1J15	1K14	1L11	1M10	1N08							
17:30			1A13			1D13	1E15	1F13	1G15	1H15		1I12	1J16	1K15	1L12	1M11	1N09							
17:50			1A14			1D14	1E16	1F14	1G16	1H16		1I13		1K16		1M12	1N10							
18:10			1A15			1D15	1E17	1F15	1G17	1H17				1K17		1M13	1N11							
18:30			1A16				1E19		1G18					1K18			1N12							
																	1N13							

第66回宇宙科学技術連合講演会 2日目セッション構成 (2022/08/18暫定版)

11月2日(水)		S	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
9:30	会場			OS20-4 大気突入・降下・ 着陸、および、回 収(EDL&R)技 術の研究	小型衛星(5)	OS8-1 火星衛星探査 計画MMX	OS30-1 プラネタリー・デ ィフェンス	OS21-1 光の伝搬特性と 光の宇宙利用技 術に関する研究 開発	OS25-1 国際宇宙ステー ション「きぼう」日 本実験棟の現在・未 来を支える技術	HTV	OS36-3 衛星測位システ ムとその利用	OS15-1 宇宙旅行・建築・ 居住 ~宇宙ビジ ネスが拓く有人宇 宙活動~	OS2-1 代替推進剤が電 気推進にもたらす 変革	OS33-1 超小型探査機を 用いた月以遠深 宇宙探査		
9:50			OS23-1 JAXA 宇宙科学研 究所・タウンホールミ ーティング(講演)	2A01	2B01	2D01	2E01	2F01	2G01	2H01	2I01	2J01	2K01	2L01	2M01	2N01
10:10			2A02			2D02	2E02	2F02	2G02	2H02	2I02	2J02	2K02	2L02	2M02	2N02
10:30			2A03			2D03	2E03	2F03	2G03	2H03	2I03	2J03	2K03	2L03	2M03	2N03
10:50	休憩					2D04	2E04	2F04	2G04		2I04	2J04	2K04	2L04	2M04	2N04
11:10		OS23-2 JAXA 宇宙科学研 究所・タウンホールミ ーティング (パネルD)	2A04	OS20-5 大気突入・降下・ 着陸、および、回 収(EDL&R)技 術の研究	小型衛星(6)	OS8-2 火星衛星探査 計画MMX	OS30-2 プラネタリー・デ ィフェンス	OS21-2 光の伝搬特性と 光の宇宙利用技 術に関する研究 開発	OS25-2 国際宇宙ステー ション「きぼう」日 本実験棟の現在・未 来を支える技術	OS27-1 宇宙分野におけ るSDGsの取り組 みと連携について の研究	OS36-4 衛星測位システ ムとその利用	OS15-2 宇宙旅行・建築・ 居住 ~宇宙ビジ ネスが拓く有人宇 宙活動~	OS2-2 代替推進剤が電 気推進にもたらす 変革	OS33-2 超小型探査機を 用いた月以遠深 宇宙探査	OS13-2 宇宙資源・宇宙環 境の開発利用は今 後どう進むのか?	2N01
11:30						2D05	2E05	2F05	2G05	2H04	2I05	2J05	2K05	2L05	2M04	2N02
11:50						2D06	2E06	2F06	2G06	2H05	2I06	2J06	2K06	2L06	2M05	2N03
12:10						2D07	2E07	2F07	2G07	2H06	2I07	2J07	2K07	2L07	2M06	2N04
12:30	昼休み					2D08	2E08	2F08	2G08	2H07	2I08	2J08	2K08	2L08	2M07	2N04
12:50										2H08						
13:10																
13:30																
13:50																
14:10																
14:30	休憩															
14:50																
15:10		OS6-1 静止軌道からの常 時地球観測と大 型分割望遠鏡シ ステムの研究開発	2A05	OS20-6 大気突入・降下・ 着陸、および、回 収(EDL&R)技 術の研究	小型衛星(7)	OS8-3 火星衛星探査 計画MMX	OS30-3 プラネタリー・デ ィフェンス	OS21-3 光の伝搬特性と 光の宇宙利用技 術に関する研究 開発	OS25-3 国際宇宙ステー ション「きぼう」日 本実験棟の現在・未 来を支える技術	OS27-2 宇宙分野におけ るSDGsの取り組 みと連携について の研究	OS36-5 衛星測位システ ムとその利用	OS15-3 宇宙旅行・建築・ 居住 ~宇宙ビジ ネスが拓く有人宇 宙活動~	OS2-3 代替推進剤が電 気推進にもたらす 変革	OS33-3 超小型探査機を 用いた月以遠深 宇宙探査	通信(1)	2N05
15:30			2A06			2D09	2E09	2F09	2G09	2H09	2I09	2J09	2K09	2L09	2M08	2N06
15:50			2A07			2D10	2E10	2F10	2G10	2H10	2I10	2J10	2K10	2L10	2M09	2N07
16:10			2A08			2D11	2E11	2F11	2G11	2H11	2I11	2J11	2K11	2L11	2M10	2N08
16:30	休憩					2D12	2E12	2F12	2G12	2H12	2I12	2J12	2K12	2L12	2M11	2N08
16:50						2D13							2K13	2L13	2M12	
17:10		OS6-2 静止軌道からの常 時地球観測と大 型分割望遠鏡シ ステムの研究開発	2A09	OS20-7 大気突入・降下・ 着陸、および、回 収(EDL&R)技 術の研究	小型衛星(8)	OS8-4 火星衛星探査 計画MMX	OS30-4 プラネタリー・デ ィフェンス	OS21-4 光の伝搬特性と 光の宇宙利用技 術に関する研究 開発	OS25-4 国際宇宙ステー ション「きぼう」日 本実験棟の現在・未 来を支える技術	OS27-3 宇宙分野におけ るSDGsの取り組 みと連携について の研究	OS36-6 衛星測位システ ムとその利用	OS15-4 宇宙旅行・建築・ 居住 ~宇宙ビジ ネスが拓く有人宇 宙活動~	熱防衛・ 熱制御	搭載機器	通信(2)	
17:30			2A10			2D14	2E13	2F13	2G13	2H13	2I13	2J13	2K14	2L14	2M13	
17:50			2A11			2D15	2E14	2F14	2G14	2H14	2I14	2J14	2K15	2L15	2M14	
18:10			2A12			2D16		2F15	2G15	2H15	2I15	2J15	2K16	2L16	2M15	
18:30			2A13			2D17		2F16	2G16	2H16	2I16		2K17	2L17	2M16	
								2F17	2G17	2H17	2I17		2K18	2L18	2M17	
								2F18							2M18	

夕刻に懇親会(仮)

学生セッションポ
スター審査
(仮)

